

## じよりじよりおとうさん

吉村 治馬よしむら ちはる

ほくのおとうさんはやさしくてももしろいおとうさんです。いつもほくをわらわせてくれます。ほくがおかあさんにおこられてないているとしんばいしたかおでぎゅうつとだっこしてくれます。おかおのおひげをほくのかおにあててじよりじよりしてわらわせてくれます。

ほくがねんちゅうのとき、あしがおそくてマラソンたいかいでうしろから4ばんめでゴールしたのをおともだちにからかわれてかなしくなつてはしるのがこわくなりました。ねんちようのマラソンたいかいもでたくないとおもいました。

ほくがふあんになつていとおとうさんがマラソンたいかいのれんしゅうをしようといつておうちのみちをはしるれんしゅうをしました。ほくはさいしょ、しんぞうがぐるしくてゆつくりはしつていたら、いつもやさしいおとうさんが「もつとまじめにやれ」とおこりました。「ほんきをだしきらないとはやくならない」といわれてほくはいっしょうけんめいはしるれんしゅうをしました。れんしゅうしていくうちにだんだんはやくはしれるようになりました。

マラソンたいかいのひ、おとうさんはほくをみにきてくれ

ました。おとうさんのかおはしんばいしたかおでした。ほくはがんばろうとおもいました。きんちようしたけどいっしょうけんめいはしりました。おとうさんはほくをたくさんおうえんしていたみたいけどほくはなにもきこえませんでした。

じゅんいはまんなくらいでした。ねんちゅうのときよりいいじゅんばんでした。ゴールしておとうさんのかおをみるとうれしそうでした。ほくもうれしくなりました。なんでもいっしょうけんめいやつてれんしゅうをすればなんでもかるとわかりました。

ようちえんからかえつたらおとうさんはほくに「はやくはしれたね。」と、いっしておかおのおひげをほくにあててじよりじよりしてほめてくれました。おとうさんをよろこばせたいから、またがんばつてはしろうとおもいました。

おとうさん、いつもおうえんしてくれてありがとう。ほくもおとうさんのことをおうえんするね。おとうさん、だいすきだよ。ほくがおおきくなつておひげがはえたら、こんどはほくがおかえしにじよりじよりするね。